

○ 公的機関等で育成された牧草地用優良品種

オーチャードグラス

アキミドリⅡ

- ・早生。
 - ・東北北部～九州の高冷地向。
 - ・耐暑性に優れる。
 - ・放牧、採草利用いずれも可。
 - ・うどん粉病に強い。
- 育成：農研機構 畜産研究部門

オーチャードグラス

まきばたろう

- ・中生。
 - ・東北北部～九州の高標高地。
 - ・永続性に優れる。
 - ・さび病などの病害に強い。
- 育成：農研機構 畜産研究部門
登録品種 海外持出禁止(公示(農水省HP)参照)

「夏ごしペレ」越夏後の様子 2016年9月6日 熊本県那由郡那由町

新発売

ヘレニアルライグラス 夏ごしペレ

2022年より新発売です。

- ・年平均気温 9～12℃の寒冷地向き。
- ・越夏性が向上。
- ・初期生育、栄養価に優れ、放牧地の追播や採草利用も可能。
- ・排水不良な転作田でも利用可能。

育成：農研機構 東北農業研究センター
山梨県

品種登録出願中
海外持出禁止(公示(農水省HP)参照)

ヘレニアルライグラス ヤツカゼ2

- ・中生
- ・本州の積雪地や高冷地向く。
- ・栄養価に優れる。
- ・放牧、採草利用いずれも可。

育成：山梨県

登録品種 海外持出禁止(公示(農水省HP)参照)

ハイブリッドライグラス ハイフローラ

- ・中生の4倍体。
 - ・本州の高冷地、準高冷地で越夏性、越冬性に優れ、採草利用向き。
- 育成：山梨県



チモシー クンプウ

- ・極早生。採草利用向。
 - ・東北北部、高冷地向。
 - ・茎径太く、再生力も旺盛。
- 育成：北海道立総合研究機構 北見農業試験場



ギニアグラス うーまく

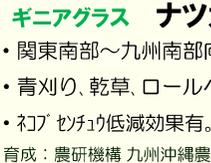
- ・南西諸島向き。
 - ・極晩生で極多収。
 - ・耐倒伏性で再生力良好で、永続性に優れる。
- 育成：沖縄県



登録品種
海外持出禁止(公示(農水省HP)参照)

ギニアグラス ナツカゼ

- ・関東南部～九州南部向。
 - ・青刈り、乾草、ロールバール利用可。
 - ・初刈り後、低減効果有。緑肥利用多。
- 育成：農研機構 九州沖縄農業研究センター



秋播き 牧草飼料作物種子 注文書

注) ご注文は農協・専門農協等へ。
農協・専門農協等の注文書に品種名がない場合、切り取って使用してください。

注文年月日： 年 月 日

注文先	申込者
-----	-----

草種・品種名	注文数量 (kg)	草種・品種名	注文数量 (kg)
イタリアンライグラス「はやまき18」※1		イタリアンライグラス「ナガハヒカリ」	
イタリアンライグラス「きららワセ」※1			
イタリアンライグラス「Kyushu 1」※2		エンバク「たちあかね」※1	
イタリアンライグラス「ワセユタカ」			
イタリアンライグラス「ワセアオバ」			

※1 登録品種 海外持出禁止(公示(農水省HP)参照)。 ※2 品種登録出願中 海外持出禁止(公示(農水省HP)参照)。

2022年
晩夏・秋播用

短期栽培作物 **エンバク** で粗飼料不足の解消を！

農研機構で育成した優良品種紹介

エンバク 極早生の中

たちあかね

登録品種
海外持出禁止(公示(農水省HP)参照)

耐倒伏性で評価されています。



出穂期の早晩は極早生の中、多数の現地実証栽培で評価されました。

- ・倒伏に強く、早播き年内収穫は多収。遅播きの翌春収穫も多収。
- ・イタリアンライグラスと混播の翌春収穫も多収。耐病性も強い。
- ・播種量：(通常播種時) 4～8 kg/10a
(イタリアンライグラスとの混播時) イタリアンライグラス 2～3kg/10a
+ エンバク 4～6kg/10a

○ エンバク「たちあかね」とイタリアンライグラスいもち病抵抗性極早生品種「Kyushu 1」、同早生品種「はやまき18」との作付体系例
イタリアンライグラスとエンバクの混播で多収。9月播種のイタリアンライグラスはいもち病抵抗性を活用する。

○: 播種、▼: 収穫	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
混播「Kyushu1」+「たちあかね」	○				○				
混播「はやまき18」+「たちあかね」	○				○				
混播「はやまき18」+「たちあかね」			○						

エンバク 極早生の中

はえいぶき



- ・たおれに強く多収。「たちあかね」より若干早生。
- ・東北部から九州までの年内出穂期利用が可能。
- ・播種が9月下旬に遅れても九州では年内出穂が可能。
- ・播種量：(通常播種時) 4～8 kg/10a
(イタリアンライグラスとの混播時) イタリアンライグラス 2～3kg/10a
+ エンバク 4～6kg/10a

エンバク 極早生の中

たちいぶき

登録品種
海外持出禁止(公示(農水省HP)参照)



- ・サツマイモネコブセンチュウの抑制効果が確認されている。サツマイモ栽培畑の緑肥に最適、飼料生産も良好な品種です。
- ・倒伏に強く多収。冠サビ病抵抗性は極強。
- ・播種量 4～8 kg/10a (緑肥は多めに播種)



(センチュウ抑制効果の実証例)
夏播き栽培の年内収穫後の圃場ではセンチュウ密度が低下し、翌春、その圃場にサツマイモを栽培すると写真のような差が見られました。

○ 記載の牧草種子は、農協・専門農協・種苗店にご注文下さい。当協会の牧草種子取り扱い会員は ホクレン、雪印種苗㈱、カネコ種苗㈱、JA全農、全酪連、タキイ種苗㈱、宝種苗㈱、(株)宮崎緑肥、日本緑農㈱ 等です。

公的機関で育成した牧草品種の紹介

都府県
向け

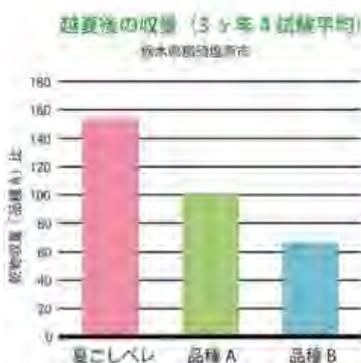
2022年7月



2022年より新発売です！

ペレニアルライグラス 夏ごしペレ

新発売



「夏ごしペレ」越夏後の様子
2016年9月6日 栃木県那須塩原市



栽培 年平均気温 9~12℃
適地 の寒冷地向き

- 越夏性が向上。
- 初期生育、栄養価に優れ、放牧地の追播や採草利用も可能。
- 排水不良な転作田でも利用可能。

育成：農研機構 東北農業研究センター
山梨県

品種登録出願中・海外持出禁止 (公示 (農水省HP) 参照)



チモシー

クンプウ

栽培 東北北部、高冷地
適地

- 極早生。直立型で茎は太い。
- 再生力も旺盛な採草利用。

育成：北見農業試験場



登録品種・海外持出禁止
(公示 (農水省HP) 参照)

オーチャードグラス まきばたろう

栽培 東北北部(高標高地除く) ~
適地 九州(標高700m程度以上)

- 中生。永続性に優れ利用4年目でも収量の低下が少ない。
- さび病、雲形病、うどんこ病などの病害抵抗性に優れる。

育成：畜産草地研究所(栃木県)



オーチャードグラス アキミドリII

栽培 東北北部~九州の高冷地に
適地 適する

- 極早生。耐暑性に優れる温暖地向き放牧・採草兼用品種。
- 特にうどんこ病に強い。

育成：畜産草地研究所(栃木県)

一般社団法人日本草地畜産種子協会 03-3251-6501
東京都千代田区神田紺屋町8 NCO神田紺屋町ビル

飼料作物研究所(那須塩原市) 0287-37-6755
九州試験地(熊本県合志市) 096-348-3445

トールフェスク 「ウシブエ」

栽培適地 東北南部～九州まで栽培が可能

- ・中生。寒地型牧草の中では永続性と越夏性に優れ、深根で栽培地の土壌環境の適応性に優れる。
- ・放牧利用や採草利用が可能で、出穂後は嗜好性や消化率が低下しやすい。

育成：九州沖縄農業研究センター

登録品種・海外持出禁止（公示（農水省HP）参照）



栽培適地 四国～九州の冬季温暖な地域

- ・永続性に優れ放牧地に向く。放牧時の蹄圧にも耐え、乾物率高く採草利用にも適する。
- ・4倍体で葉幅が広く多収。

育成：鹿児島県農業試験場

フェストロリウム 「那系1号」

栽培適地 東北北部から比較的冷涼な温暖地までに適す

- ・耐湿性に優れ水田転換畑などに向く。採草利用。
- ・冠さび病抵抗性に優れる。

種子増殖中

育成：畜産草地研究所(栃木県)

登録品種・海外持出禁止（公示（農水省HP）参照）



栽培適地 本州の積雪地や高冷地に向く

- ・中生
- ・栄養価に優れる。
- ・放牧、採草利用いずれも可。

育成：山梨県

フェストロリウム 「東北1号」



種子増殖中

登録品種・海外持出禁止（公示（農水省HP）参照）

栽培適地 東北北部の中標高以下、東北南部の太平洋側～関東・東山の中標高地

- ・イタリアンライグラスなど越冬性が不十分な地域での採草利用。
- ・耐湿性に優れ転作田に向く。

育成：東北農業研究センター

シロクローバ 「マキバシロ」

栽培適地 東北北部～九州

- ・中葉型、イネ科牧草との競合力に強く、永続性も高い。放牧、採草。

育成：北海道農業研究センター

ギニアグラス 「うーまく」



登録品種・海外持出禁止（公示（農水省HP）参照）

栽培適地 南西諸島

- ・多年利用の採草用。
- ・水はけの良い土地で栽培。多収で倒伏にも強い。

育成：沖縄県畜産研究センター

アカクローバ 「ナツユウ」

栽培適地 高冷地

- ・混播で採草の栄養価を高める。

育成：北海道農業研究センター

登録品種・海外持出禁止（公示（農水省HP）参照）

アルファルファ 「ネオタチワカバ」

栽培適地 東北南部～九州

種子増殖中

育成：愛知県農業総合試験場

【混播例；数値の単位は全て kg/10a】

○放牧草地【高冷地】

オーチャードグラス	2.0
ペレニアルライグラス	0.5
トールフェスク	0.5
シロクローバ	0.2

○採草地【東北地域の高冷地】

チモシー	2.0
オーチャードグラス	0.5
シロクローバ	
またはアカクローバ	0.2

○採草地【一般地域の高冷地】

オーチャードグラス	2.5
ペレニアルライグラス	
またはトールフェスク	0.5
シロまたはアカクローバ	0.2

草地更新の目安

- ①草地造成後年数が経過し土壌も硬くなり収量も低下
- ②裸地が多くなり雑草の侵入や夏枯れも目立つ
- ③雑草が繁茂し造成時の草種が少ない

- ①簡易更新の検討が必要です
- ②簡易更新の計画表を作成しましょう
- ③簡易更新や完全更新が必要です

5. 令和5年播種用飼料用稲種子の供給について

販売する品目

- ① 令和4年産種子
- ② 令和3年以前に生産した在庫種子

※いずれも、発芽検査に合格したロットのみを販売します。

なお、以下の品種については取り扱いを終了します。

代替品種

- | | | |
|----------|---|-------------------|
| ① ベこごのみ | ⇒ | ベこあおば・夢あおば・つきはやか |
| ② たちはやて | ⇒ | つきはやか・つきあやか |
| ③ ホシアオバ | ⇒ | モミロマン・クサホナミ・つきあやか |
| ④ ミナミユタカ | ⇒ | つきすすか・つきことか |

販売スケジュール

- ① 予約販売 令和4年7月1日～11月30日

先着順で受け付けます。
販売期間内で追加・変更が可能です。
12月に確認書を送付します。

- ② 当用販売 令和5年1月4日～1月27日

生産数量が①の予約数量を上回った場合に受け付けます。申込数量が販売可能数量を超えた場合は申込数量で按分します。

- ③ 追加販売 令和5年3月1日～5月31日

①と②の販売後に種子在庫があれば、順次受け付けます。

予約販売による種子配送時期は、令和4年生産種子が令和5年2月中旬以降、在庫種子が令和5年1月中旬以降となります。
鉄コーティング等で早めに種子を入手したい方は、**在庫種子の予約販売でご注文ください。**

ホームページをご覧くださいと詳細が確認できます。

ご不明な点がございましたら、当協会までお問合せください。

TEL : 03-3251-6501 (担当 : 山淵)

6. 令和4年度飼料生産組織等従事者技術向上対策事業 研修計画

研修番号	1	2-1	2-2	2-3	3
研修名	基礎研修	技術実地研修	技術実地研修	技術実地研修	講師派遣による研修
場所	家畜改良センター(本所) 中央畜産研修施設	家畜改良センター(本所) 芝原分場等	家畜改良センター (十勝牧場)	家畜改良センター (宮崎牧場)	各県コントラクター協議会等 が希望する場所
	福島県西白河郡西郷村 大字小田倉字小田倉原1	福島県西白河郡西郷村 大字小田倉字小田倉原1	北海道河東郡音更町 駒場並木8-1	宮崎県小林市大字細野 5157-29	
研修内容	飼料作物の栽培・収穫等の 基本技術とその留意点等につ いての講義と実技	トウモロコシ細断ラップサ イレージ調製作業の実技 (天候により作業内容の変更 があります。)	トラクター等農業機械の作 業安全研修	牧草のラップサイレージ収 穫調製作業の実技 (天候により作業内容の変更 があります。)	専門家の派遣による牧草、 サイレージ、収穫作業、農作 業の安全等について、座学に よる研修会
予定時期	12月5日(月)～9日(金)	9月中旬～下旬	10月中旬	10月下旬～11月上旬	随時
定員	20名程度	2名程度	2名程度	2名程度	20～30名程度
実施期間	5日間	2日間	2日間	2日間	半日程度
講師	農研機構等の講師及び家畜改 良センター担当官	家畜改良センター担当官	家畜改良センター 十勝牧場担当官	家畜改良センター 宮崎牧場担当官	農研機構の講師等
申込締切	10月14日	8月19日	9月16日	9月29日	開催希望日の3ヶ月前
備考	中央畜産研修施設に宿泊	<ul style="list-style-type: none"> ・中央畜産研修施設に宿泊 ・初心者、未経験者不可 ・大型特殊自動車及び牽引免許取 得者に限る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊は近隣のホテルを利用 ・業務3年目までの人を対象 ・大型特殊自動車免許取得者に限 る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊は近隣のホテルを利用 ・初心者、未経験者不可 ・大型特殊自動車及び牽引免許 取得者に限る。 	

…受付終了

7. 放牧畜産基準認証制度のご紹介



放牧は、土-草-家畜という資源循環型畜産であり、次のような効果があります。

- 省力的で、労働時間が減少し、ゆとりが生まれます。
- 地域の土地や草資源(耕作放棄地など)を有効に利用することができます。
- 低コストに畜産物を生産できます。
- 機械利用が減ることで化石燃料の使用量が低減し、環境負荷の低減につながります。
- 家畜の健康保持やアニマルウェルフェアの観点から優れています。
- 放牧で生産された畜産物には、β-カロテンなどの機能性成分が多く含まれます。

放牧には上記の効果があり、国連が目指すSDGs（持続的開発目標）に即した農業と言えます。最近では、放牧関連の機器や技術が進展し、新規就農にも適していることから、放牧が再評価されています。このような放牧を日本国内に広め、放牧で生産される良質な畜産物を消費者に届けるために、「放牧畜産基準認証」制度が創設されました。

どんな制度？

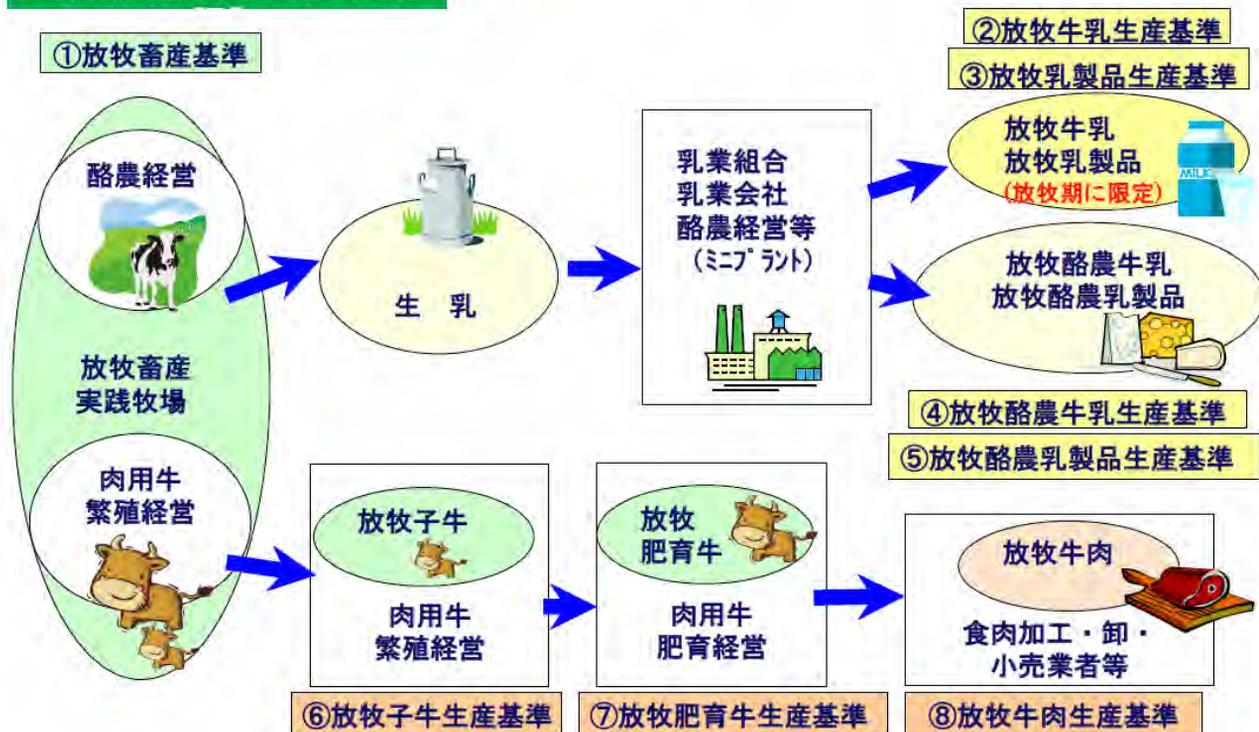
- 一般社団法人日本草地畜産種子協会が創設したもので、海外には類似の制度がみられない日本独自の認証制度です。
 - ・平成21年に創設され、現在100団体以上が認証を受けています。
 - ・認証基準は、放牧を実践する牧場で機能性成分が畜産物に移行するのに十分な放牧草を採食できるように1頭当たりの放牧地面積等を定めています。
 - ・また、牛乳、牛肉などの生産物の流通・加工・販売業者向けに、認証マークを添付してアピールできるように、7つの生産基準が設けられています。

放牧畜産基準認証制度の概要

認証制度とは

生産者側だけでなく消費者側に放牧畜産物がもつ機能性成分やアニマルウェルフェア等について訴求し、放牧を推進するため「放牧畜産基準」を創設し、その認証制度を平成21年4月にスタートしました。

生産物の流れと認証基準



どうやって取得するの？

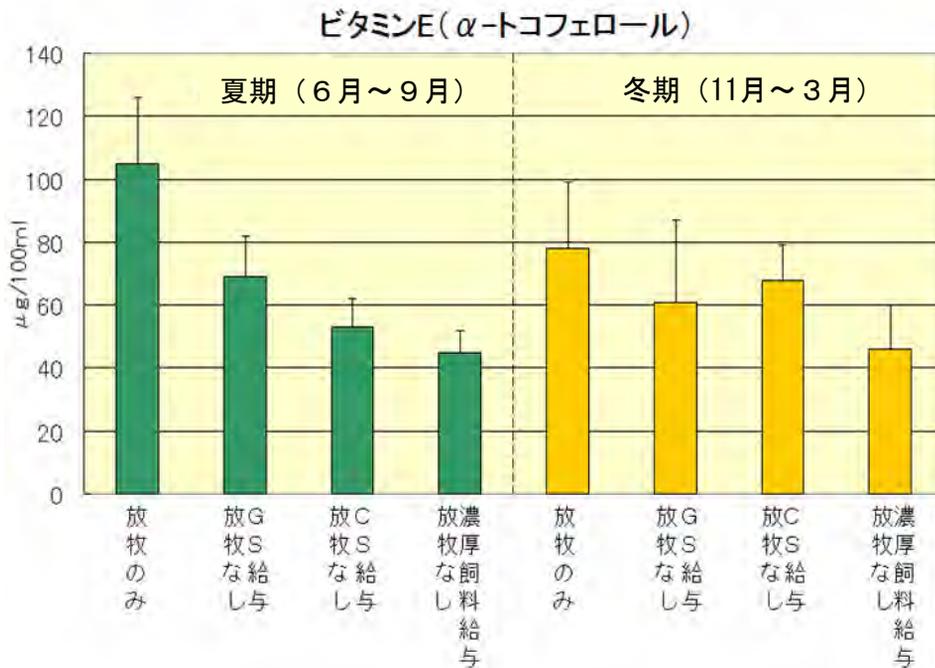
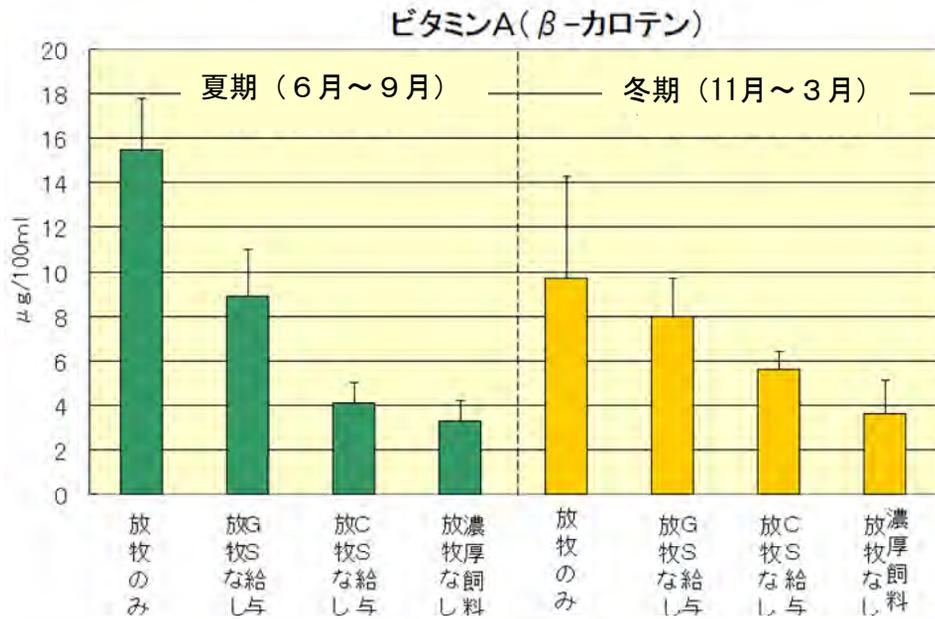
認証取得を希望される牧場や乳業会社等は、府県の草地協会等を通じるか直接日本草地畜産種子協会に申請します。申請すると、審査員が牧場等に立ち入り、聞き取りや現地確認を行い、協会内の審査委員会で判定します。認証マークの使用を希望される場合は、マーク使用許諾を申請します。

申請書は日本草地畜産種子協会のHPにあります。

認証マークとは？

認証マークは、右のとおりです。





(注)

ビタミンA (β-カロテン) : 脂溶性ビタミンで、抗酸化作用、免疫調整作用を有します。

ビタミンE (α-トコフェロール) : 脂溶性ビタミンで、強い抗酸化作用を有し細胞の老化防止作用を有します。

GS給与 : グラスサイレージを多給、CS給与 : コーンサイレージを多給

放牧牛肉ではカルニチン (脂肪の体内燃焼に不可欠で、スタミナ源としての効果が期待されています)、クレアチン (筋肉エネルギー代謝に関わり、筋力増強の効果があります)、カルノシン (抗酸化機能を有し、運動時の筋肉中乳酸蓄積を軽減します) 等の機能性成分が増加します。